



## 自分のこと、大好きですか

副校長 谷口 公仁

10月の土曜授業にて、車いす陸上競技の選手としてアテネ・ロンドン2大会に出場しているパラリンピアンの花岡伸和さんをお迎えしました。レーサー（競技用車いす）でスタートと同時に弾丸のように一気に走り抜けていく姿に、憧れのようなものを感じていました。大会での花岡さんは、スタートからゴールまでは声をかけられないほど真剣な表情をしているのに、走り終わって表彰式の前には、まだ小さかった村岡桃佳選手（チェアスキーのメダリストで、かつ東京2020大会の陸上100m6位に入賞した、夏冬両方のパラリンピック出場を果たした選手です）たちと車いすでつながって電車ごっこを楽しんでいました。ああ、そうやって車いすで遊べばいいんだ、と別のところで自分も試してみたこともありました。

花岡さんが自分のトレーニング写真を前にして、「みなさんは、自分大好きですか？」と問いかけてきました。子どもたちは、口々に「好き〜！」「えー？」「やだ〜。」「…。」と、反応は様々。でも、「ぼくは自分大好きなんです〜！」と花岡さんの言葉を聞いた瞬間に、子どもたちには安堵したような空気が流れていました。そう、なかなか自分で言うのは気恥ずかしいけど、きっと、誰もが自分のことを「好き」なはずなのです。

自分が好き、と言える人には、その見た目だけではなく、内面にも自信がある場合が多いと思います。内面に自信を持たせるのは、その人の日々の訓練や練習という名の小さな積み重ね。その日その日の、目の前にある課題を一つ一つ解決して、前に進むこと。学校で言えば、毎日の学習や授業です。あまり強く意識していないですが、一日1、2ページの学習でも、1年間にすると教科書上下2冊分になっています。運動だって、ある日突然足が速くなることはないけれども、筋力アップを図ったり、何度もスタート練習したりすることで記録は徐々に向上していくものです。

学年が上がるたびにたくましくなる子どもたち。体だけが大きくなって、自信過剰でいるのはまた違います。日々の学習で知性は磨かれ、先生や友達との日常の関わりで心も成長していきます。少しずつ進歩していく過程では、自分に満足いかないこともあるでしょう。そこが、自信のなさ、自己否定につながったりするののかも知れませんが、何でも完璧にできる人などそもそもいません。うまくいかないな、と悩みながらもできるようになろうと人知れず努力を積み重ねている人がほとんどです。

先日の創立60周年記念運動会。表現と徒競走の2種目でしたが、リモート学習が終わってからのほぼ2週間で仕上げた学年がほとんど。子どもたちも指導に当たった教員も日程的に厳しかったはずですが、それでも、練習を積み重ねる度に「自分の踊りが好き、自分を見て！！」の気持ちで、どの子も強くなっていきました。本番当日のたくさんの笑顔には、練習に裏打ちされた自信がしっかりと表れていました。

振り返って、自分のこと。いやあ、あれも出来てないし、これも失敗しちゃったしなあ…、と自己嫌悪の毎日。一方で、よし、子どもたちに負けていけない！自分も今日一日がんばろう！！と思い直し、私も「自分大好きです！」と小さな声で答えようかな、と思うのです。

# 11月・12月初めの予定

日(曜日)	行事	ぱれっと
1(月)	朝会 補習(低) 遠足(2年) 都調査(6年) 全校集合写真撮影(5校時、13:20~)	4.5.6
2(火)	社会科見学(4年)	2
3(水)	文化の日	
4(木)	就学時健診 4時間授業 給食なし	なし
5(金)	遠足(1年) 5時間授業 教材費等引落日	3
6(土)		
7(日)		
8(月)	朝会 巡回相談 補習(低) 遠足予備日(2年)	4.5.6
9(火)	社会科見学(3年)	2
10(水)	安全指導 区小研道徳部研究授業(4-2)	4.5.6
11(木)	創立60周年記念集会 補習(高)	2
12(金)	交通安全教室(1.2年)	3
13(土)		
14(日)		
15(月)	朝会 持久走事前検診 補習(低)	4.5.6
16(火)	遠足予備日(1年) 都調査(5年)	2
17(水)	委員会	4.5.6
18(木)	持久走記録会 補習(高)	3
19(金)	持久走記録会予備日 B時程6時間授業	3
20(土)	土曜授業	なし
21(日)		
22(月)	朝会 避難訓練 補習(低)	4.5.6
23(火)	勤労感謝の日	
24(水)	クラブ 避難訓練予備日 一斉小松菜給食	4.5.6
25(木)	個人面談①(希) 5時間授業	2
26(金)	個人面談②(希) 5時間授業	3
27(土)		
28(日)		
29(月)	朝会 個人面談③(希) 5時間授業 QUテスト(3~6年)	4.5.6
30(火)	個人面談④(希) 5時間授業	2

12月	行事	ぱれっと
1(水)	都調査(4年)	4・5・6
2(木)	個人面談⑤(希) 5時間授業 日光自然教室(6年)	3
3(金)	日光自然教室(6年)	3
4(土)		
5(日)		

☆ 持久走記録会のお知らせ ☆  
日 時 11月18日(木) 2、3、4校時  
(予備日 11月19日(金) 2、3、4校時)

詳細につきましては、今後配布される別紙プリントでご確認ください。当日は極力密になって走らないように、十分配慮をしまひます。走路は、井堀北公園を拠点に、東武線沿いです。応援の方は、自転車の利用はなさらず徒歩でご参観いただき、お隣の方との間隔を十分おとりくださるよう、よろしくお願いいたします。

☆ 創立60周年記念運動会を終えて ☆  
10月16日(土) 運動会委員長 島村 晃

たくさんの方にご参観いただきありがとうございました。昨年度は実施できなかった表現運動を通して、子供たちの一生懸命でイキイキとした姿を見ることができてよかったです。今年は、各学年で60周年を祝う演出を入れました。学年で協力して、1つの演技を完成させることの素晴らしさを実感した運動会でした。

実施前の変更があったり、当日は天候が心配されたりしましたが、保護者のみなさまのご理解とご協力により開催できたことを感謝いたします。PTA本部の方には、受付や誘導のご協力をいただきました。本当にありがとうございました。来年も、子供たちが活躍する運動会が実施できることを楽しみにしています。

山本 彩 先生(2年音楽)  
光成トヨ子 先生(3・4年外国語活動)  
時間講師の先生が着任しました。  
よろしくお願いいたします。

※ 予定は変更になる場合があります。

# 60周年運動会特集

## 「 Love so sweet・カイト 」

1年担任 満永 健一

小学校で初めての運動会となる1年生。本番を楽しみに毎日練習に励みました。表現の練習では、振り付けを覚えるのが早く、回を重ねるたびに自信をもって踊っていました。グループごとに違う動きを交互に踊ったり時間差でウェーブをしたりするところは難しかったです。時間をかけて練習する中で上手になりました。最後の練習で「明日は笑顔で踊りましょう。」と伝えると、リハーサルも本番も素敵な笑顔で踊ることができ、担任一同とても嬉しかったです。子ども達も、保護者の皆様に見ていただき、喜んでいました。お忙しい中、ご参観いただきありがとうございました。



## 「 しまねCLAP 」

2年担任 江口 美理

今回の運動会は、2年生にとっても初めての経験でした。YMCA では、しまねの「SIMA」をクラスごとに、人文字ダンスで表現しました。アグレッシブなダンス HandClap は難しい動きも多く、最初は少し不安そうな表情を見せる子どもたちもいました。けれど、休憩時間も積極的に練習をしようという子どもたちがとても多く、担任一同そのやる気と頑張りに驚きました。「可愛いだけじゃない！カッコいい2年生の姿を見せたい！」という気持ちを1つに、本番でも緊張を乗り越え、キラキラした表情で踊ることができました。保護者の皆様、温かい応援をありがとうございました。



## 「 よっちょれ祭り 」

3年担任 小島 勇人

3年生は、元気よく「祭り」をテーマに練習しました。初めは、踊ることに必死でなかなか声が出ませんでした。練習を重ねるたびに上達しました。

「ソーラン」「ラッセラー」など、掛け声を合わせたり、1つ1つの動きを大きくしたりして格好いい踊りにすることができました。間奏の部分では、子供たちが考えた動きをとり入れて、3年生全体で協力して取り組みました。60周年記念運動会として、思い出に残るように感謝の気持ちを踊りに込めて、全力で踊りました。ご協力ありがとうございました。



## 「 RGB ～未来を照らす三原色～」

4年担任 竹大 誠人

RGBとは、「『RED』赤『GREEN』緑『BLUE』青」の光の三原色のことです。各クラスの“色”を元に振り付けを考え、「学年で一致団結して一つのものを作り上げていきたい」という思いから、最後、三色が一つになった色、白色を表現しました。振り付けには、1年生や2年生のころ踊った振り付けやダンスリーダーの子ども達が考えたものも取り入れました。本番が終わった後の、子ども達の達成感に溢れる笑顔が印象的でした。今後の成長にも期待したいと思います。保護者の皆様、お忙しい中たくさんのご声援ありがとうございました。



## 「 島根ソーラン2021 」

5年担任 森 ゆり香

5年生になったら濃紺のそろいのほっぴを着てソーラン節を踊ることが、子どもたちにとって一つの目標でした。ですから、最初の練習から「やるぞ!」という気合いが感じられ、それは最後まで途切れることがありませんでした。足を開き、腰を落とし、指先まで神経を使い、全身で踊ることをめざしました。

運動会当日、子どもたちの気分は最高潮で、そして踊りは今までの中で最高の出来でした。大勢の保護者の皆様に観ていただき、子どもたちは大満足の様子で、1か月に渡る練習を意欲をもってやり通した子ども達に大きな成長を感じました。保護者の皆様、応援ありがとうございました。



## 「 組体操2020+1 」

6年担任 岩井 謙

小学校生活最後の運動会。6年生は組体操とダンスに挑戦しました。今年度の組体操は、「友達同士で接触しあうことのない技」のみで構成しました。練習では、子どもたち同士の学び合いが見られ、運動会にかける思いが日に日に高まっていきました。「心を一つに、想いを一つにして頑張ろう。」という言葉が子どもたちから上がってきたときは、成長を感じ、胸が熱くなりました。本番では、今までのどの練習よりも美しくそろった演技を披露することができました。

ダンスでは難しいステップも多く、覚えることに苦労していたようですが、動画を撮って練習に活かすなど、工夫して取り組んでいたことにも驚きました。

保護者の皆様、ご自宅での練習や声掛け、ご苦労もあったと思います。当日までのご支援のおかげで、有終の美を飾ることができました。ご協力ありがとうございました。

